

さいたま市の地方創生における東日本連携について

さいたま市が目指す地方創生とは

東京圏の指定都市であるさいたま市においても、将来的な人口減少、急激な高齢化に備えた地方創生の取組は必要。さいたま市だけでなく、東日本全体の地方創生につなげ、「東日本を元気にする」プロジェクトに取り組むことで、さいたま市の地方創生を推進

新幹線が集結し、東京圏と連結する「東日本の玄関口」という強みをどう活かしていくか



東日本連携

「東日本の玄関口」から「東日本のプラットフォーム」へ

東日本のプラットフォーム＝連携都市にさいたま市を使い倒してもらう「利他」の取組

新幹線でつながる各都市と連携し、「利他」の取組を重ねることで、「顔の見える関係性」を構築し、東日本圏域として交流を促進し、交流人口を増加させ、新たな経済圏の創出を目指す。

